

資料3 「第2期三原市市民協働のまちづくり推進計画」の取組状況・課題等整理表

※1 「現状・実績等」の下の欄には、前年度から変更があった箇所  
※2 「決算額」は、取組に直接要した経費のみ記載(再掲あり)

計画に掲げる取組	これまでの取組				今年度の取組(予定)				実施状況(平成30年度まで)・課題	今後の方向性(案)							
	H27 現状・実績等	決算額(円)	H28 現状・実績等	決算額(円)	H29 現状・実績等	決算額(円)	H30 現状・実績等	決算額(円)									
(1) 住民自治組織																	
①自治会・町内会の加入率向上に向けた取り組み支援【新規】	○自治会の加入率向上には、動機活動を積極的に取り組む必要があります。動機活動としては、自治会の中心となる人が、未加入世帯を訪ねて、自治会のメリットや一緒に地域社会を運営することの必要性を説明するなどの取組が考えられます。 ○自治会・町内会の加入率向上に向けた取り組みを整理した「自治会加入促進の手引き」を作成することや、自助意識の必要性や自治会加入のメリットについて整理した「加入促進のチラシ」を作成し、転入時に配布するなど取組を行います。 ○さらに、子どもが学校へ通うタイミングで、地域との関わりについての必要性を認識する人が多いことから、保護者を対象とした「自治会に関するパンフレット」を作成・配布します。 ○市職員の自治会活動への参加促進に向けて、自治会活動の紹介や地域活動参加の働きかけなどの取組を進めます。	0	-	0	-	0	59,616	0	0	○市民課・各支所、市民ロビー、三原市社会福祉協議会において、リーフレットを配布。 ○町内会回覧により、各町内会に再周知し、町内会から未加入世帯にリーフレットを個別配布するなどして、有効活用を図る。	継続	○引き続き、計画に基づき取組を実施する(未実施分の実施を含む)。					
②新たなグループづくりに対する支援【新規】	○自治会は地域に住む多様な住民で構成されていますが、世代や性別など自分と共通するグループがあれば参加しやすくなります。なかでも自治会活動の担い手と期待される世代や女性の活躍は持続的な自治会運営に不可欠です。 ○そこで、若者や女性グループが自治会内で自主的に活躍している事例などをまとめたり、人材の発掘のために自治会へ紹介するなどの情報発信を行います。	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	○住民組織や地域支援員、地域おこし協力隊員等との連携を通じて、新たなグループづくりの支援や活動の活性化を図る。 ○町内会回覧や、親交、住民組織の計画的な地域活動(若者の規定)の支援を行う中で、若者や女性等の自治会活動への参加やグループづくりを支援する。	継続	○引き続き、計画に基づき取組を実施する(中山間地域以外への対応を含む)。	
③地域リーダー育成の支援【改善】	○地域づくりをけん引するリーダーは、コミュニティに必要不可欠な存在です。特に、高齢化が進む自治会・町内会では、次世代を担う若い層の育成が重要です。三原市では、これまで、まちづくりに関わる人材の育成講座を開催してきましたが、地域リーダー育成に特化した講座は開催していませんでした。 ○そこで、自治会からの推薦があったリーダー候補者を対象として、市内で先進的に活動する自治会への視察研修や市外先進地への視察研修を通じて、リーダーとしての素養を高めるとともに、地域内外の人的ネットワーク形成を促進します。	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	○広島県社会福祉協議会と連携して講座(プラチナ大学)を開催し、視察研修を実施するとともに、講座を通じたネットワーク形成を促進する予定。	見直し	○関連する取組(③④⑧)を一括した掲載とし、あわせて必要な講座の検討を行う。	
④まちづくり人材スキルアップ講座の開催【改善】	○地域を支える活動の充実に向けは、パソコンの活用や事務的な手続きを円滑に行うことができる人材が必要となります。 ○三原市でこれまで開催していた人材養成講座の内容を見直し、地域自治組織のニーズが強いパソコン操作「事務作業などの事務手続き」パソコン作成など、まちづくり活動を支える事務作業のスキルアップ講座を開催します。 ○講師は、市職員や外部からの専門家だけでなく、市内で先進的に活動する組織からも招聘し、互いに学び高め合う意気盛んな講座です。	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	○広島県社会福祉協議会と連携して講座(プラチナ大学)を開催し、視察研修を実施するとともに、講座を通じたネットワーク形成を促進する予定。	見直し	○関連する取組(③④⑧)を一括した掲載とし、あわせて必要な講座の検討を行う。	
⑤自治会間意見交換会の開催【新規】	○自治会の活動を充実に行い、行事・イベントの参加率が高くて、高齢化や人口減少などにより、自分たちの自治会だけでできていると悩んでいる自治会があります。 ○そこで、関係する自治会・町内会が集まる機会を設け、お互いの悩みや活動をききあひに共有し、協力関係が構築できる機会づくりを支援します。 ○また、行政や中核組織として先進的に活動する市内の団体も出席し、より良い地域づくりのための必要な情報を双方に伝えます。	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	○中山間地域においては、平成24年度に中山間地域の活性化を図るため、「三原市中山間地域活性化基本方針」を策定し、中核組織への支援を中心とした取組を先行的に実施。 ○平成25年度からは、中山間地域の地区連合組織3組織及び中核組織24組織を対象に「中山間地域活性化連絡会議」を開催し、意見交換や情報共有、先進事例の提供、講演会等を実施。 ○開催実績 ・平成28年度 2回開催 延べ30団体・69名出席 ・平成27年度は未開催	継続	○引き続き、計画に基づき取組を実施する(中山間地域以外への対応を含む)。
⑥地域プラットフォームの開催【改善】	○歴史的なつながりの深い堰田小学校区ごとに、町内会・自治会、市民、市民活動団体、地域団体、行政等の多様な主体が集まり、お互いの悩みや活動をききあひに共有し、協力関係が構築できる機会づくりを支援します。 ○この取組は、これまで三原市で実施してきた「市民の声」や「地域」に対して活動支援などの取り組みを、顔の見える関係性を生み出す内容に改善したものです。	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	○中山間地域においては、平成25年度から「中山間地域活性化連絡会議」を開催(1～5参照)。	継続	○引き続き、計画に基づき取組を実施する(中山間地域以外への対応を含む)。
⑦まちづくり協議会活動支援制度の構築【改善】	○三原市市民協働活性化構想に掲載された「まちづくり協議会(仮称)」をモデルとして、地域の各種団体が連携した組織が行うまちづくり活動や地域の再開発を地域全体で話し合う活動に対して、活動を行うための拠点となる施設のあり方や支援のあり方について検討します。 ○また、自治会や町内会に対しては、住民自治組織と協働活動の助成金等について一本化する一方で、独自に予算の使い道を決定することができるように制度を検討します。	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	○平成30年度に「三原市地域経済活性化基本方針」を策定。 ○方針に基づき、今後、将来的に「市民協働」が多種多様な団体が参加し、連携・協働する「地域経済組織(まちづくり協議会)となるよう、組織体制の充実のための支援を行う。	継続	○引き続き、計画に基づき取組を実施する。
⑧コミュニティビジネス育成講座の開催【改善】	○地域の魅力を活かした交流事業(田舎体験や民泊など)、地域資源を活用した特産品の開発など、コミュニティビジネスにチャレンジしたい住民自治組織を対象に、事業計画の作成や、補助事業の申請など自立的に行えるようノウハウ講座を開催します。	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	○平成30年度に「三原市地域経済活性化基本方針」を策定。 ○方針に基づき、今後、将来的に「市民協働」が多種多様な団体が参加し、連携・協働する「地域経済組織(まちづくり協議会)となるよう、組織体制の充実のための支援を行う。	見直し	○関連する取組(③④⑧)を一括した掲載とし、あわせて必要な講座の検討を行う。
⑨市民提案型協働事業【改善】	○提案団体と市が、対等な立場で相互の責任と役割分担のもとに協働して取り組むことで、地域課題の解決や魅力あるまちづくりを推進するための補助事業として、住民自治組織からの提案に基づいて協働事業を実施します。 ○この取組はこれまででもっていましたが、第2期計画の目標であるつながりの拡大を目指して、住民自治組織と市民活動団体が協力して実施する事業についての特例枠を設けて、支援することとなります。	1,700,000	-	1,700,000	-	2,065,320	-	2,065,320	-	1,189,225	-	1,189,225	-	1,200,000	○補助対象事業 市内で実施する公益的な事業であって、協働により地域や社会の課題解決につながるもの ・提案団体と市との役割分担が明確かつ適切であり、市と協働することにより相乗効果が期待できるもの等 ○負担金額 負担金の交付の対象となる経費の10分の10以内、上限30万円 ○実施期間 3年を限度に継続可能 ○実施内容・交付実績 ・平成27年度 8団体、1,700,000円	継続	○引き続き、計画に基づき取組を実施する(未実施分の実施)。 ○市民協働を進めるための制度の構築に資する(民間委託がイノベーションの作成等)。
⑩提案型公民館制度【改善】	○住民自治組織を含めた多様な主体と行政が対等の立場で協働して、長期的知恵と技術を活用した「新しい公共」を創ることを目的に、協働可能性のある市の事業を構築し、委託・民営化の促進を図ります。	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	○今後、実施を検討。	見直し	○民間委託を進めるための制度の構築に資する(民間委託がイノベーションの作成等)。

計画に掲げる取組	これまでの取組			これまでの取組			今年度の取組(予定)			実施状況(平成30年度まで)・課題	今後の方向性(案)				
	H27 現状・実績等	決算額(円)	H28 現状・実績等	決算額(円)	H29 現状・実績等	決算額(円)	H30 現状・実績等	決算額(円)	H31 実施計画			予算額(円)			
<b>(2)市民活動団体</b>															
①中間支援組織の機能強化【改善】	○三原市ボランティア・市民活動サポートセンターが担う中間支援組織としての役割を充実させ、多様な主体が一体となって地域力の向上を目指して活動できるよう支援します。 ○良質な取り組みでは、市民活動団体をはじめとする多様な主体の活動促進に向けた助言、多様な主体の活動状況の把握、多様な主体の連携促進に向けたマッチングやコーディネート、人材育成講座の企画・運営など、これを確かなものとするために、中間支援組織の機能拡充に向けた体制整備など、取り組み促進の積極的な支援を行います。	4,614,000	○委託先 三原市社会福祉協議会 ○設置場所 ボランティア・市民活動サポートセンター(サン・プラザ4階) ○業務内容 ・ボランティア活動を希望している人とボランティアを必要としている人双方の希望にあった活動紹介・相談助言・情報提供。 ・ボランティア養成講座等の開催。 ・ボランティア団体への支援。 ・ボランティアコーディネーターの設置。 ○活動実績 ・平成28年度 受付5,523件、コーディネート(依頼、調整、派遣)1617件	4,614,000	○委託先 三原市社会福祉協議会 ○設置場所 ボランティア・市民活動サポートセンター(サン・プラザ4階) ○業務内容 ・ボランティア活動を希望している人とボランティアを必要としている人双方の希望にあった活動紹介・相談助言・情報提供。 ・ボランティア養成講座等の開催。 ・ボランティア団体への支援。 ・ボランティアコーディネーターの設置。 ○活動実績 ・平成28年度 受付5,546件、コーディネート(依頼、調整、派遣)1604件	4,614,000	○委託先 三原市社会福祉協議会 ○設置場所 ボランティア・市民活動サポートセンター(サン・プラザ4階) ○業務内容 ・ボランティア活動を希望している人とボランティアを必要としている人双方の希望にあった活動紹介・相談助言・情報提供。 ・ボランティア養成講座等の開催。 ・ボランティア団体への支援。 ・ボランティアコーディネーターの設置。 ○活動実績 ・平成28年度 受付4,147件、コーディネート(依頼、調整、派遣)1222件 ※派遣実数分を除く	7,314,000	一部実施	○計画に掲げる次の取組(一部)が未実施。 ・中間支援組織の機能拡充に向けた体制整備	継続	○引き続き、計画に基づき取組を実施する(未実施分の実施を含む)。			
②ポスターセッションの開催【改善】	○市民と市民活動団体の対話やマッチングの機会として、市民活動団体が自身の活動、今後の取り組み方針を一枚のポスターにまとめ、一斉に公開する場を設けます。	0	○ボランティア・市民活動支援センター(三原市社会福祉協議会)において、「保健福祉まつり」で活動団体のパネル展示を実施。	0	○ボランティア・市民活動支援センター(三原市社会福祉協議会)において、「保健福祉まつり」で活動団体のパネル展示を実施。	0	○ボランティア・市民活動支援センター(三原市社会福祉協議会)において、「保健福祉まつり」で活動団体のパネル展示を実施。	0	○今年度も同様に実施予定。	0	実施	○平成27年度以降、実施中。	見直し	○関連する取組(③④)を一括した掲載とし、情報発信を促進する取組とする。	
③多様なメディアの活用促進【改善】	○市民協会の総合的な情報ネットワークである「つなごうネット」を、利用者ニーズに沿って改善し、さらなる活用方法の検討を行います。また、市広域、ケーブルテレビなどの活用促進を行います。「つなごうネット」(http://nhw.nwga.hk036.net/)	864,000	○市ホームページや三原市社会福祉協議会ホームページにおいて、「つなごうネット」の周知を実施。	864,000	○市ホームページや三原市社会福祉協議会ホームページにおいて、「つなごうネット」の周知を実施。	864,000	○市ホームページや三原市社会福祉協議会ホームページにおいて、「つなごうネット」の周知を実施。 ○平成28年度に期間の「ならみ決らば活用」情報発信について、広報誌掲載やチラシ等の配布を通じて周知を実施。	864,000	○今年度も同様に実施予定。	872,000	実施	○平成27年度以降、実施中。	見直し	○関連する取組(③④)を一括した掲載とし、情報発信を促進する取組とする。	
④リーダー育成活動の開催【改善】	○三原市でこれまで実施していた、人材養成講座を見直し、市民活動団体からのニーズが高い次世代リーダーの育成講座を開催します。○団体からの紹介があった人材を対象として、今後のリーダーに必要なファシリテーション能力、チームビルディングに関するスキル向上を目指します。	0	-	0	○名称 平成29年度プラチナ大学三原市校 ○テーマ ビジネスの手塚や協同労働により、地域課題を解決する取組を進める人材の養成と育成を行う ○実施内容 1)1日講座 H29.10.22(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 梶谷自治公民館 館長 梶谷 智郎氏 参加者 22名 2)1日講座 H29.11.18(土)13:30～15:30 場所 本郷生涯学習センター 講師 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター事務局長 松原 祐樹氏 参加者 22名 3)1日講座 H29.11.26(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 ひよ新研代表 梶中 敏次氏 ほか 参加者 18名 4)1日講座 H29.12.10(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 ひよ新研代表 梶中 敏次氏 ほか 参加者 18名	0	○名称 平成30年度プラチナ大学三原市校 ○テーマ ビジネスの手塚や協同労働により、地域課題を解決する取組を進める人材の養成と育成を行う ○実施内容 1)1日講座 H29.10.22(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 梶谷自治公民館 館長 梶谷 智郎氏 参加者 22名 2)1日講座 H29.11.18(土)13:30～15:30 場所 本郷生涯学習センター 講師 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター事務局長 松原 祐樹氏 参加者 22名 3)1日講座 H29.11.26(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 ひよ新研代表 梶中 敏次氏 ほか 参加者 18名 4)1日講座 H29.12.10(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 ひよ新研代表 梶中 敏次氏 ほか 参加者 18名	0	○名称 平成31年度2月14日(木)13:30～15:30 1)1日講座 平成31年2月14日(木)13:30～15:30 場所 本郷生涯学習センター 講師 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター事務局長 松原 祐樹氏 参加者 22名 2)1日講座 平成31年2月21日(木)13:30～15:30 場所 本郷生涯学習センター 講師 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター事務局長 松原 祐樹氏 参加者 22名	0	○広島県社会福祉協議会と連携して講座(プラチナ大学)を開催し、視察研修を実施するとともに、講座を通じたネットワーク形成を促進する予定。	見直し	○計画に掲げる次の取組(一部)が未実施。 ・団体から紹介があった人材を対象として、今後のリーダーに必要なファシリテーション能力、チームビルディングに関するスキル向上をめざす	見直し	○関連する取組(④⑤⑥⑧)を一括した掲載とし、あわせて必要な講座の検討を行う。
⑤まちづくり人材スキルアップ講座の開催【改善】	○三原市でこれまで実施していた、人材養成講座を見直し、市民活動団体からのニーズが高いパソコン操作スキル「簿記会計」などの各種講座を開催します。 ○講師は、民間企業や外部からの専門家だけでなく、市内で先進的に活動する組織からも招聘し、互いに学び合う意気も醸成します。	0	-	0	○名称 平成29年度プラチナ大学三原市校 ○テーマ ビジネスの手塚や協同労働により、地域課題を解決する取組を進める人材の養成と育成を行う ○実施内容 1)1日講座 H29.10.22(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 梶谷自治公民館 館長 梶谷 智郎氏 参加者 22名 2)1日講座 H29.11.18(土)13:30～15:30 場所 本郷生涯学習センター 講師 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター事務局長 松原 祐樹氏 参加者 22名 3)1日講座 H29.11.26(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 ひよ新研代表 梶中 敏次氏 ほか 参加者 18名 4)1日講座 H29.12.10(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 ひよ新研代表 梶中 敏次氏 ほか 参加者 18名	0	○名称 平成30年度プラチナ大学三原市校 ○テーマ ビジネスの手塚や協同労働により、地域課題を解決する取組を進める人材の養成と育成を行う ○実施内容 1)1日講座 H29.10.22(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 梶谷自治公民館 館長 梶谷 智郎氏 参加者 22名 2)1日講座 H29.11.18(土)13:30～15:30 場所 本郷生涯学習センター 講師 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター事務局長 松原 祐樹氏 参加者 22名 3)1日講座 H29.11.26(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 ひよ新研代表 梶中 敏次氏 ほか 参加者 18名 4)1日講座 H29.12.10(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 ひよ新研代表 梶中 敏次氏 ほか 参加者 18名	0	○名称 平成31年度2月14日(木)13:30～15:30 1)1日講座 平成31年2月14日(木)13:30～15:30 場所 本郷生涯学習センター 講師 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター事務局長 松原 祐樹氏 参加者 22名 2)1日講座 平成31年2月21日(木)13:30～15:30 場所 本郷生涯学習センター 講師 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター事務局長 松原 祐樹氏 参加者 22名	0	○広島県社会福祉協議会と連携して講座(プラチナ大学)を開催し、視察研修を実施するとともに、講座を通じたネットワーク形成を促進する予定。	見直し	○計画に掲げる次の取組(一部)が未実施。 ・パソコン操作スキル「簿記会計」などの各種講座の開催	見直し	○関連する取組(④⑤⑥⑧)を一括した掲載とし、あわせて必要な講座の検討を行う。
⑥情報発信スキーム養成講座の開催【改善】	○これまで三原市では「チラシ作成」のスキルアップ講座などを開催してきました。 ○今後は、「SNS活用」「ホームページの作成」「レイアウトデザイン」等の情報発信に関する講座を実施し、届けたい相手に的確に情報を届けるスキル向上を支援します。	0	-	0	-	0	-	0	○今後、実施を検討。	0	未実施	○計画に掲げる取組が未実施。	見直し	○関連する取組(④⑤⑥⑧)を一括した掲載とし、あわせて必要な講座の検討を行う。	
⑦市民活動団体育成事業【継続】	○設立初期の市民活動団体が行う「はじめの一歩」としての公益的な活動を育成することを目的に、補助金を交付します。 ○補助金額 ・事業に直接必要な経費のうち、補助対象経費から会費等の収入を差し引いた額で1団体につき5万円を上限 ○補助回数 ・1団体につき2回まで ○実施内容・交付実績 ・平成28年度 4団体、100,000円	100,000	○補助対象団体 ・5人以上の構成員により組織されており、構成員のうち半数以上が市内に住所を有する者、又は通勤通学している者であること ・市内に事務所又は活動拠点が、設立後の活動期間が原則として5年以内であること 等 ○補助金額 ・事業に直接必要な経費のうち、補助対象経費から会費等の収入を差し引いた額で1団体につき5万円を上限 ○補助回数 ・1団体につき2回まで ○実施内容・交付実績 ・平成28年度 4団体、190,000円	190,000	○補助対象団体 ・5人以上の構成員により組織されており、構成員のうち半数以上が市内に住所を有する者、又は通勤通学している者であること ・市内に事務所又は活動拠点が、設立後の活動期間が原則として5年以内であること 等 ○補助金額 ・事業に直接必要な経費のうち、補助対象経費から会費等の収入を差し引いた額で1団体につき5万円を上限 ○補助回数 ・1団体につき2回まで ○実施内容・交付実績 ・平成29年度 4団体、50,000円	50,000	○補助対象団体 ・5人以上の構成員により組織されており、構成員のうち半数以上が市内に住所を有する者、又は通勤通学している者であること ・市内に事務所又は活動拠点が、設立後の活動期間が原則として5年以内であること 等 ○補助金額 ・事業に直接必要な経費のうち、補助対象経費から会費等の収入を差し引いた額で1団体につき5万円を上限 ○補助回数 ・1団体につき2回まで ○実施内容・交付実績 ・平成29年度 4団体、200,000円	200,000	○実施内容・交付予定 4団体、200,000円 ○事業期間 H31.4 事業実施、申請相談・受付 6 審査開催、補助金の交付決定(4団体)、各団体事業実施 H32.3 実績報告、補助金額の確定	200,000	実施	○平成27年度以降、実施中。	継続	○引き続き、計画に基づき取組を実施する。	
⑧コミュニティビジネス育成講座の開催【改善】	○コミュニティビジネスに参画する市民活動団体の支援を目的に、事業計画の作成や、補助事業の申請などをサポートする講座を開催します。	0	-	0	○名称 平成29年度プラチナ大学三原市校 ○テーマ ビジネスの手塚や協同労働により、地域課題を解決する取組を進める人材の養成と育成を行う ○実施内容 1)1日講座 H29.10.22(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 梶谷自治公民館 館長 梶谷 智郎氏 参加者 22名 2)1日講座 H29.11.18(土)13:30～15:30 場所 本郷生涯学習センター 講師 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター事務局長 松原 祐樹氏 参加者 22名 3)1日講座 H29.11.26(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 ひよ新研代表 梶中 敏次氏 ほか 参加者 18名 4)1日講座 H29.12.10(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 ひよ新研代表 梶中 敏次氏 ほか 参加者 18名	0	○名称 平成30年度プラチナ大学三原市校 ○テーマ ビジネスの手塚や協同労働により、地域課題を解決する取組を進める人材の養成と育成を行う ○実施内容 1)1日講座 H29.10.22(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 梶谷自治公民館 館長 梶谷 智郎氏 参加者 22名 2)1日講座 H29.11.18(土)13:30～15:30 場所 本郷生涯学習センター 講師 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター事務局長 松原 祐樹氏 参加者 22名 3)1日講座 H29.11.26(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 ひよ新研代表 梶中 敏次氏 ほか 参加者 18名 4)1日講座 H29.12.10(日)13:30～15:30 場所 県立広島大学三原キャンパス 講師 ひよ新研代表 梶中 敏次氏 ほか 参加者 18名	0	○名称 平成31年度2月14日(木)13:30～15:30 1)1日講座 平成31年2月14日(木)13:30～15:30 場所 本郷生涯学習センター 講師 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター事務局長 松原 祐樹氏 参加者 22名 2)1日講座 平成31年2月21日(木)13:30～15:30 場所 本郷生涯学習センター 講師 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター事務局長 松原 祐樹氏 参加者 22名	0	○広島県社会福祉協議会と連携して講座(プラチナ大学)を開催し、視察研修を実施するとともに、講座を通じたネットワーク形成を促進する予定。	見直し	○関連する取組(④⑤⑥⑧)を一括した掲載とし、あわせて必要な講座の検討を行う。		
⑨まちづくりプラットフォームの開催【改善】	○「子育て」環境「防災」など特定の分野・テーマに関係する団体・組織が集まり、それぞれの取り組みや課題を共有するとともに課題解決に向けた協働可能性を検討することを中心に、ざっばらんに意見交換ができる場を設けます。 ○開催する諸団体や行政が同じく目的の見える関係が構築され、事業の協働可能性が検討されるものと期待されます。	0	○名称 平成28年度まちづくりプラットフォームの目的「つなごうネット」の更なる普及・啓蒙に加え、登録団体の活動紹介の場と、団体どうしのつながり、情報収集の場として開催 ○実施内容 1)1日講座 平成28年3月19日(日)13:45～15:05 場所 ベアツェン西館 2階 まちづくり活動ルーム 参加者 24名 内容 つなごうネット登録団体の発表(3団体) 市民提案型協働事業実施団体の成果報告会(4団体)	50,000	○名称 平成29年度まちづくりプラットフォームの目的「つなごうネット」の更なる普及・啓蒙に加え、登録団体の活動紹介の場と、団体どうしのつながり、情報収集の場として開催 ○実施内容 1)1日講座 平成30年3月18日(日)13:45～12:00 場所 サン・プラザ4階 第1研修室 参加者 25名 内容 ①中間支援組織に関するアンケート調査について 講演「今ある活動を活かす。みんなのまちづくり」 講師 ロータリスム(ラオ 井田 仁志氏) プールワーク ②団体の活動への思い、活動を通じて感じること ③地域や世代への思い、これからの地域にできること	100,000	○平成30年度は災害災害を受け、開催中止。	0	○今後、実施を検討。	0	実施	○継続的な事業として未実施。取組を継続的に進める仕組みづくりが必要。	継続	○引き続き、計画に基づき取組を実施する。	
⑩地域プラットフォームの開催【改善】	○地域的なつながりの深い根柢小学校区ごとに、町内会・自治会、市民、市民活動団体、行政等の多様な主体が集い意見交換できる場を設けます。 ○市民活動団体は、関係するテーマで地域型コミュニティの連携を検討する場として活用できます。専門的な取り組みについては地域型コミュニティから委託費を受けて実施することも想定されます。	0	○中山間地域においては、平成25年度から「中山間地域活性化連絡会議」を開催(1～5参照)。	0	○中山間地域においては、平成25年度から「中山間地域活性化連絡会議」を開催(1～5参照)。	0	○中山間地域においては、平成25年度から「中山間地域活性化連絡会議」を開催(1～5参照)。	0	○中山間地域においては、平成25年度から「中山間地域活性化連絡会議」を開催(1～5参照)。	0	一部実施	○中山間地域以外の地域への対応が必要。	継続	○引き続き、計画に基づき取組を実施する(中山間地域以外への展開を含む)。	
⑪市民提案型協働事業【改善】	○提案団体と市が、対等な立場で相互の責任と役割分担のもとに協働し、取組むことで、地域課題の解決や改善がもたらされることを目的として、住民自治組織からの提案に基づき協働する事業として、住民自治組織からの提案に基づき協働する事業を推進する。 ○この取り組みはこれまで行ってきたものですが、第2期計画の目標であるつながりの拡大を目指して、住民自治組織と市民活動団体が協働して実施する事業については特別枠を設けて、支援することとします。	1,700,000	○補助対象事業 ・市内で実施する公益的な事業であって、協働により地域や社会の課題解決につながるもの ・提案団体と市の役割分担が明確かつ適切であり、市と協働することにより相乗効果が期待できるもの 等 ○負担割合 ・負担金の交付の対象となる経費の10分の10以内、上限30万円 ○実施期間 ・3年を限度に継続可能 ○実施内容・交付実績 ・平成27年度 6団体、1,700,000円	2,188,790	○補助対象事業 ・市内で実施する公益的な事業であって、協働により地域や社会の課題解決につながるもの ・提案団体と市の役割分担が明確かつ適切であり、市と協働することにより相乗効果が期待できるもの 等 ○負担割合 ・負担金の交付の対象となる経費の10分の10以内、上限30万円 ○実施期間 ・3年を限度に継続可能 ○実施内容・交付実績 ・平成28年度 7団体、2,065,520円	2,065,320	○補助対象事業 ・市内で実施する公益的な事業であって、協働により地域や社会の課題解決につながるもの ・提案団体と市の役割分担が明確かつ適切であり、市と協働することにより相乗効果が期待できるもの 等 ○負担割合 ・負担金の交付の対象となる経費の10分の10以内、上限30万円 ○実施期間 ・3年を限度に継続可能 ○実施内容・交付実績 ・平成29年度 4団体、1,189,225円	1,189,225	○実施内容・交付予定 4団体(市民活動団体)、1,200,000円 ○事業期間 H31.4～9 事業実施、負担金交付(H31事業) H31.8～9 事業実施、申請相談・受付(H2事業) H31.11 審査会開催、実施候補事業決定(H2事業) R2～7 提案団体・担当課等協議(H2事業) R2.3 実績報告、負担金額の確定(H31事業) ※H31事業からテーマを限定せずに事業提案を募集	1,200,000	一部実施	○計画に掲げる次の取組(一部)が未実施。 ・住民自治組織と市民活動団体が協力して実施する事業については特別枠を設けて支援	継続	○引き続き、計画に基づき取組を実施する(未実施分の実施を含む)。	
⑫提案型公共サービス民営化制度【改善】	○市民活動団体を含めた多様な主体と行政が対等の立場で協働して、民間の知恵と技術を活用した「新しい公共」を創出することを目的に、協働可能性のある市の事業を公募し、委託・民営化の提案を募ります。	0	-	0	-	0	-	0	○今後、実施を検討。	0	未実施	○計画に掲げる取組が未実施。	見直し	○民間委託を進める制度の構築に変更する(民間委託ガイドラインの作成等)。	